

会社概要

会社名	株式会社 秀光 (SHUKOH Co.,Ltd.)
代表者名	代表取締役社長 佐久間 悠太
本社 ライブオフィス	神奈川県川崎市幸区堀川町580 ソリッドスクエア東館5F 電話 044-543-5320(大代)
営業拠点	大阪支店、福岡営業所、仙台営業所、名古屋営業所
設立	1947年6月(創業1941年)
資本金	1億(2022年4月現在)
従業員	125名
直営工場	株式会社 羽田工作所 工場：神奈川県川崎市、茨城県古河市、大阪府堺市

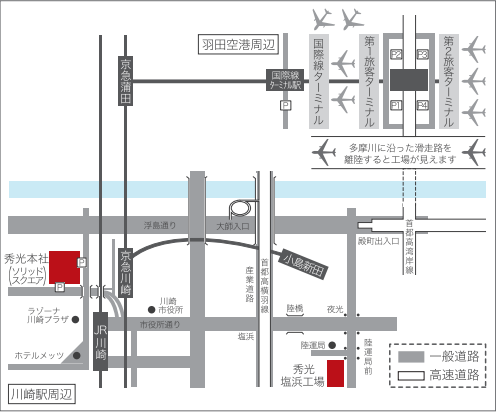
事業内容	家具製造販売及び内装工事を主に行う(ISO9001・14001認証取得) 特に、銀行・証券会社・ショップ(医療含む)等のカウンター ビジネ店舗のプランニング及び什器納入では、国内最大手。 イタリアのユニフォー社、アルペール社をはじめ欧州の10数社 と技術提携し、国内で製造・販売を手掛ける。 また、脱プラスチックで省資源・リサイクルを重視したアルミ 木工什器の技術は、近年一般企業のオフィス分野でも高く評価 されており、日本IBM、トヨタ、ソニー、電通、資生堂などトップ 企業へのプランニングやインテリア設計及びオフィス什器の 納入実績多数。 最近ではエルメス、H&Mなどのアパレル企業の日本オフィスを 一手に納入している。
------	---

〈オフィス・ショップ関連業務〉

- 組織と管理に基づくオフィス設計
- オフィス什器の設計・製作
- ショップ什器の設計・製作
- ショップの設計・施工

〈金融機関店舗関連業務〉

- 金融店舗の設計・施工
- 金融機関専用什器の製作・販売
- CI計画、金融店舗企画・デザイン
- 金融店舗診断・レイアウトプラン・コンサルティング



- 秀光本社・ライブオフィス
(川崎駅西口より徒歩5分)
〒212-0013
川崎市幸区堀川町580番地ソリッドスクエア東館5F
TEL 044-543-5132
FAX 044-541-2359
<http://www.shukoh.co.jp/>
- 秀光塩浜工場
(川崎駅からタクシーで10分 塩浜陸運局とってください)
〒210-0826
川崎市川崎区塩浜 3-24-2
TEL 044-266-7023
FAX 044-266-7105

- 大阪支店
〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎5-2-22
TEL 06-6292-6781 FAX 06-6292-6784
- 福岡営業所
〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2-10-12
TEL 092-471-8825 FAX 092-474-7810
- 仙台営業所
〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央1-7-20
TEL 022-797-9123 FAX 022-797-9120
- 名古屋営業所
〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2-17-13
TEL 052-766-5126
- 川崎センター
〒210-0827 神奈川県川崎市川崎区四谷下町23-15
TEL 044-277-3912
- 大阪工場
TEL 0722-84-7525 FAX 0722-84-7526
- 古河工場
TEL 0280-98-3521 FAX 0280-98-1235



ドライフロアフィッティングシステム

Unidry



ドライフロアフィッティングシステム

Unidry

美しさを保つ「魔法の床システム」

乾式工法のサステナブルフロア

現代のデジタル社会のオフィスを象徴する機能として、必須のアイテムである OA フロア。

今まで技術的に不可能だった OA フロアのセラミックタイル仕上げを可能にした Unidry。

乾式工法による優れた施工性能と素材自体が持つ耐久性能により

いつまでも空間の美しさを保つサステナブルフロア。

Photo
阿波銀行 代々木支店
新設テナント店舗
基本設計：秀光
オープン：2021 年 10 月



優れた施工性能とクオリティ

設置場所を選ばないフレキシブルな床システム

駅ビルや都心の高層ビル、ショッピングモールなどの工事条件の厳しいテナントでも対応ができる Unidry。

完全な乾式工法の採用にすることで、天候や気候によって工期が遅れる事はなく、ミキサーや水を必要としない為作業効率が大きく向上。

設置場所を選ばず、デザインをあきらめる必要はなくなる。

徳島大正銀行 | TOMONY HOLDINGS

Photo
徳島大正銀行 東京支店
基本設計：秀光
オープン：2022 年 3 月

究極のメンテナンスフリーの床

OAフロアのメリットにセラミックタイルのメリットが加わる

近頃の歯科治療は金属では無く別のモノを詰めている。

それは変色せず人体に優しい素材で、水分を吸収することもなければ熱によって劣化することがないと言われ、陶器などに用いられるものと同じセラミック材が使用されている。

セラミックタイルは汚れが付着しにくい上、変色や劣化が少なく耐久性に優れている。

タイルカーペットで行っていた入念な掃除機がけや、塩ビタイル床に行っていたワックスがけは一切不要。簡単な水拭きで汚れを落とす事ができる。



Photo
阿波銀行 代々木支店
新設テナント店舗
基本設計：秀光
オープン：2021 年 10 月

セラミックタイルフロア <サステナブルフロア>

OA フロアにセラミックタイルを使用するメリットは多くあり、美しい状態を永く保つ事ができるため、環境にも優しいサステナブルフロアになります。

セラミックタイルとは

セラミックタイルとは陶磁器製のタイルを総称したもので、粘土とセラミック素材から作られる焼き物です。
近年、建築向け資材として大判を製作できる工房も増えてきており、仕上げの処理技術や柄の表現方法などの技術が大きく進化し、駅や空港などの大型施設から、銀行やコンビニエンスストアの床材など、不特定多数の通行が予想される重歩行エリアへの採用が増えてきています。

様々なメリット

耐久性・耐火性・耐水性・耐摩耗性

約 1200 度の高温で焼き固められるセラミックタイルの表面は非常に強く、永い期間美しい状態を保ちます。
また、焼き物であるため耐火性能が高く、天然石よりも吸水率が低いため耐水性に優れており、水を含んで変色することはありません。

消臭・抗菌作用

粘土を焼き上げるセラミックタイルは、消臭・抗菌作用にも優れています。
その性能はお茶碗やお皿、さらには歯科治療に使われるほどの性能を持っており、昔からトイレの床材にも使用されていました。

ノンスリップ性能

雨や雪などで濡れた状態の靴で滑らないように、タイルの表面に細かい凹凸を設けノンスリップ性能を高めています。
ノンスリップ性能のランクによって、表面の光沢感も変わります。
一般的な塩ビタイルの床に比べ、はるかに滑りづらく安全な空間を作ります。

メンテナンスフリー

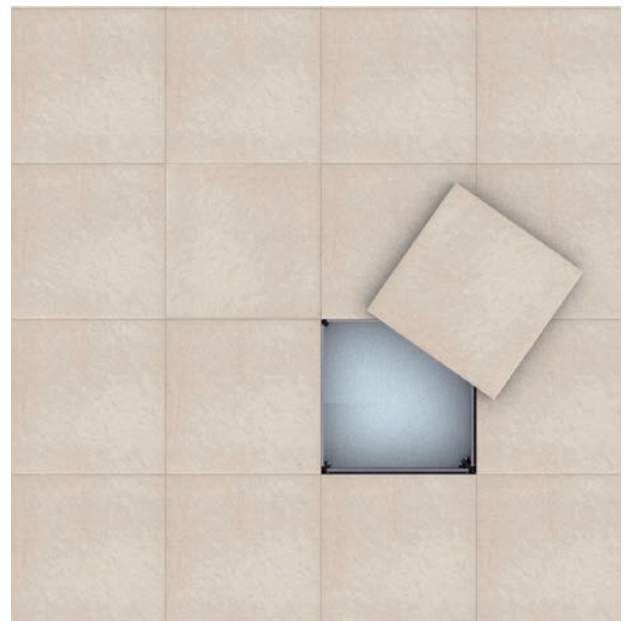
汚れが最も目立つ目地を設けずに施工ができる為、汚れが目立つことが無くなります。
セラミックタイル自体が汚れにくく付着しづらいので簡単な水拭きで清掃が完了します。面倒なワックスがけや大掛かりな掃除機かけも不要になります。

防塵・防虫性能

一般的に OA フロアとセットで使用されているタイルカーペットに比べ、埃が溜まりづらく、ダニなどの害虫の発生や繁殖も防ぐことが出来ます。

高いデザイン性と品質

焼き技術の向上によって、大型化・薄型化しているとともに、精度とデザインも大きく進化しています。
石柄に加え、大理石柄、木の凹凸まで再現した木目柄まで、多種多様な仕上げがあります。どの柄であっても簡単に採用することが可能です。



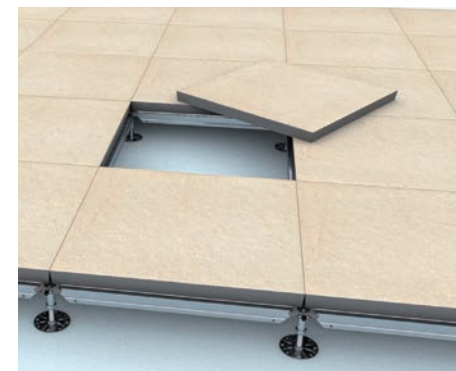
2 つの種類の床システム

秀光の床システムには 2 種類のタイプがあり、それぞれ使用環境と条件によって選ぶことが可能です。

どちらのシステムでも共通なのが、乾式工法による施工方法を採用しています。
そのため、従来のセラミックタイルを施工する湿式工法と比べ、施工時間は約 1/3 に短縮し、さらに取り替えて別の色にすることももちろん、OA フロアとしての機能である電源取り出しの位置も変更出来ます。

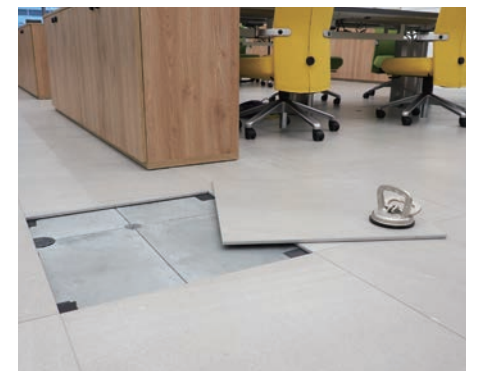
Uniflair

耐荷重性能を必要とする空間や、レイアウト変更による組替えが多い場合に使用する表層材一体型のフロアシステム



Unidry

既存 OA フロアシステムの上に乗せるだけで施工できる床システム
現状復旧などが求められる場合に使用する

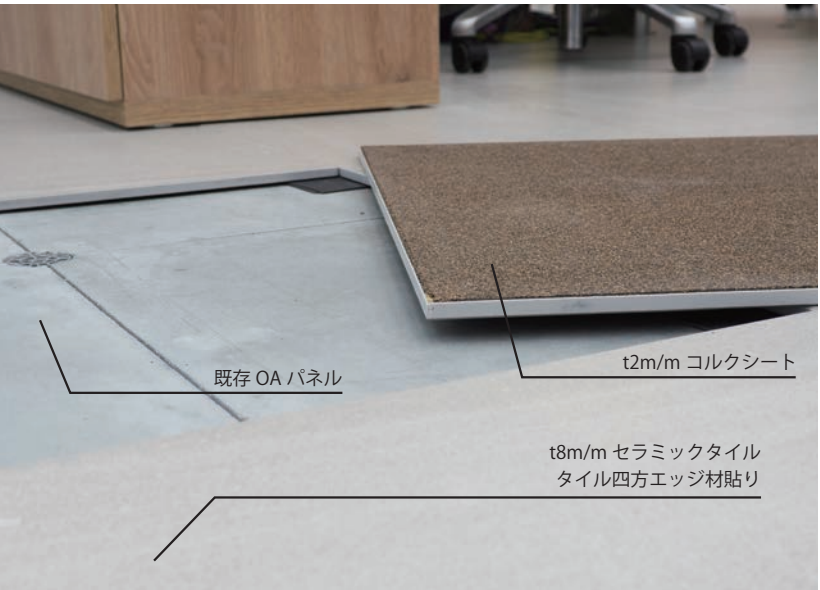




Unidry

既存 OA を生かした乾式セラミックフロアシステム

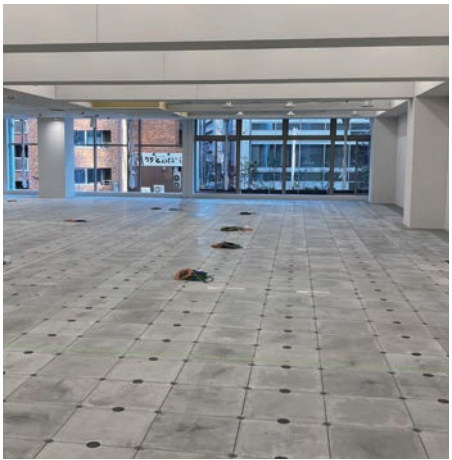
Unidryは既存OAフロア用乾式セラミックタイルシステムです。大きな特徴は、大掛かりなコストをかけずに施工することが可能です。テナントで入居する場合、必ず現状回復工事が必要になります。タイルカーペットをそのまま使用していても、経年劣化によって汚れてしまったカーペットの張り替え費用が発生します。別の材料にする場合、入居前に使用していたカーペットはそのまま廃棄されてしまいます。Unidryは既存OAシステムを生かしたまま施工できるので、原状回復工事のハードルが大きく下がります。



Unidry の施工手順



1. テナント契約時の室内
ビル標準仕様のタイルカーペットが施工されている状態 Unidry を施工する範囲のカーペットを剥がし保管する。



2. 既存カーペットを撤去し、事前に配線作業を行い OA フロアシステムの不陸もフラットに調整します。



3. UniDry 施工の様子
OA フロアシステムの凹凸は完全にかわし切れない為、調整用のゴム材を重ねながら調整を進める。



4. 端部のタイルは現地で全てカットして納めていく。
空間の基準となる位置からタイルを追って端部を決めていく事で、レイアウトと床グリッドを違和感なく納めることができる。



5. 完成後の様子
施工面積は 21 坪 (70㎡)。既存のカーペット剥がし工事から仕上げセラミックの施工までの工期は 3 日。湿式工法に比べ、施工時間は約 1/3 に短縮される。施工後万が一落下物による破損が起こっても、新しいタイルと交換することで 10 分程度で元の状態に戻すことが可能。